今日の It's wonderful！「2学期、開始！」令和 4 年9月1日(木)

　生徒代表の森君（１年生）と福田さん（３年生）の「２学期の抱負」発表（始業式）により、２学期が始まりました。２人とも「授業でもっと発表して、意見を交換したい！」という内容があり、私たち教師の授業改革と同じベクトル（方向性）ですので、師弟同行でがんばっていきたいと思います！

　このあと、夏休み中に大会やコンクールに出場して賞状をもらった生徒の表彰伝達式を行いました。卓球部のほか、弁論大会（２年生、松尾君）が賞を受けるなど、よくがんばっていました。おめでとう！

　式のあとには、保健関係で「健康観察をデジタルで（タブレットＰＣを使って）行います。」と説明がありました。コロナ（などの感染症）蔓延を防ぐには、まずはしっかりと迅速に健康状態を把握して、的確に対処することが大切ですので、生徒が入力した情報を教師が自分の端末ですぐに確認できることはとても効果的です。（タブレットＰＣを家に持ち帰ったときは、家庭でも入力ができます。）

　慣れるまではいろいろとトラブルがあるかと思いますが、一つ一つ前に進んで行きたいと思います。

今日の It's wonderful！「いきなりテスト！」 令和４年９月１日（木）

体育館で式を行ったあとは、１・２年生は、いきなり「課題・実力テスト」でした！夏休みの勉強の成果がどうだったか！？

生徒たちに聞いてみると「時間が足りなかった～（数学）」などなど・・・。テストは知識や理解だけでなく、限られた時間の中でやり抜くというテクニックも必要ですので、その意味では「いい経験」だったと思います。２学期の勉強をがんばっていこうね！

左上が１年生の様子

左は２年生の様子

今日の It's wonderful！「パソコン活用」 令和４年９月１日（木）

３年生の方は、テストを夏休み中に終わらせていたので、今日から授業に入っています。私が教室に入ったのはちょうどその合間の休み時間だったのですが、なんと！席替えをパソコンでやっていました。生徒たちの活用能力の高さを実感しました。すばらしい！

今日の It's wonderful！「校長との面談、きんちょーする～」 令和４年９月２日（金）

本日から「校長との１対１の面談」を開始しました。記念すべき（？）一人目は、３年生の池崎君でした。面談自体は、初めてということでしたが、パソコンで「将来の夢」のようなスライドを作ったことがあるということで、“いい感じ”で「進みたい高校や学科」「就きたい職業」などを話すことができていました。追加の質問で「なぜ、その職業に就きたいの？」と聞いたのですが、思わずウルっとくるような感動のエピソードでした（ここでは秘密）。何かしらの強い理由があれば、前に進む足取りも確かになりますので、今後の彼の歩みに期待しています。

これから面談は、３年生、２年生、１年生と進んでいきますので、さらに期待がふくらんだ初日でした！

今日の It's wonderful！「生徒会活動もデジタル化」 令和４年9月5日(月)

　昨日の台風の影響は、どうでしたか？　学校の方はお陰様で思ったよりも影響が少なかったのですが、自宅の植木（ナンキンハゼ？）が海からの塩分で茶色になってしまいました。もうすぐ紅葉がきれいになるところだったんですが、残念！という感じです。

　ところで、台風が来る前日、生徒会が２学期はじめての集会を開きました。しかも！左の写真のとおり、パソコンを使ったデジタル集会でした。どんどんとパソコンを使う機会が広がってきていて、とてもいいことだと感心しました。Good jpb！

今日の It's wonderful！「自分の意見を発する授業へ」 令和４年9月9日(金)

　「主体的・対話的で深い学び・・・」という授業が求められていますが、ざっくりと言えば「生徒がもっとしゃべる授業」です。それぞれの授業で、その改革が進んでいます。

　１年生の教室に入ってみると、社会科の授業で班になって問題を解いていました。左の写真は「まずは一人一人解いてからね」という場面です。このあと、意見を交わしながら学びを深めていく予定・・・かな？

　２年生は、英語の時間に「英語とパソコンを使って観光案内をしよう！」という学習が行われていました。班ごとに分かれて、パソコンにその場面のスライドを作ったり、案内（ＰＲ）の言葉を英語で考えたりしました。次の時間に実際にＡＬＴ（アシスタントティーチャー）のソフィア先生に聞いてもらって評価をしてもらうとのことでした。さて、外国人観光客を誘致できるか！？　観光立国日本の未来がかかっています（？）。

３年生の今日の数学は、練習問題を話し合いながら解いていました。数学の解き方にはいろいろな方法があったり、コツがあったりしますので、このように教え合うというのは、とてもいいことだと思います。そろそろ受験モードにも入りますので、がんばれ！３年生！

今日の It's wonderful！「面談、進行中！」 令和４年9月9日（金）

校長との面談は、順調に進んでいます。一人一人の話を聞いてみると、意外な一面があったりして、どの生徒も（思っていたよりも？）本当によく自分の未来を考えていて（見た目と違うじゃん！と）感心しています。特に希望する職業については、めざしたいと思うまでのいろんなエピソードやきっかけがあって、１４・５年の人生の中でも様々な（ときに心にぐっとくるような）経験や体験を積んでいるんだなあと心を震わせながら聞いています。

みんなの希望や夢がかなうよう、がんばらなければ！という思いを、面談を重ねるごとに強くしています。

今日の It's wonderful！「生徒同士で意見を交わす場面がどんどん増えています！」 令和４年9月12日（月）

毎日一度は教室を回って授業（生徒たち）の様子を見るようにしていますが、今日は２時間目の授業を見てきました。

２階への階段を上がると英語教室から賑やかな声が聞こえたので行ってみると、３年生がワイワイと話し合いをしていました。聞くと「今度、英語で記者会見をする」とのことで、その役割分担を話し合っているところでした。

人気の役職は競合して、ジャンケンで決めることになりました。左がその場面です。（こんなときは、冷静にパーを出したほうが勝率は高いとか・・・。）

ソフィア先生への取材も指示があっていたので、どんどんと英会話が上達するんじゃないかと期待しています。がんばれ３年生！

２年生は道徳の時間でした。
内容は「公共の場での行動」ということで、教科書では「電車の中で、ある女の子が友だちのために席を確保していたところ、見知らぬおっちゃんから『なにやっとんねん？！』と怒鳴られた（場面は関西の電車の中）。」という場面設定でした。授業では、これを修学旅行にからめて「さて、自分たちはどうする？」という流れで進みました。これを学校の専門用語では「価値の内面化→道徳的心情の醸成→道徳的実践力の向上」というところになります。
さて、修学旅行でこのような場面に出会うでしょうか？（薩摩弁では「おまんはないをしちゅうとよ！？」というところだと思いますが、このような場面にならないようにしようね。）

１年生は技術室で「設計図」の学習をしていましたが、教科書に書いてあった単元名が良かったですね。「図面は、設計者からのメッセージ！」（Oh、so Cool!）。
ところで、技術科の授業時数は、とても少ないのですが、「ものづくり日本」の次代を担う人材育成としては、とても重要な教科です。特に今日の学習は、職業で言えば「エンジニア」につながるもので、この手の人材は世界中で争奪戦になっていると言われています。（新卒年俸１０００万円を提示する企業もあるとか・・・。）
教科学習は、それぞれが未来につながりますので、将来の職業を考えながら一つ一つしっかり学びを深めていこうね！

左は、平面の設計図に書かれていることを、桑原先生が実物を見せながら説明している様子です。この「平面から立体を」「立体を平面へ」のイメージ力が重要です。（エンジニアとしては、これをプログラムに書き表すという作業になっていきます。）

今日の It's wonderful！「合唱への道」 令和 4 年9月14日（水）

３年生の音楽の授業を見に行くと、合唱曲「大地讃頌」の楽譜を手に、ＣＤの曲を聴いているところでした。例年、３年生はこの曲を歌っているのですが、なぜ中学３年生に「大地讃頌」か？というところがミソです。この曲、ちょうどいい按配で“難しい”のです。まずは個人で音どりをして、パートでまとまって、そして全体のハーモニーに仕上げていきながら歌詞の意味を心にしみ込ませていく。この山を乗り越えたところに「感動」という経験があるからこそ、多くの学校でこの曲を合唱曲として３年生が歌っています。これから険しい道のりですが、がんばれ！３年生！

今日の It's wonderful！「合唱への道」 令和 4 年9月14日（水）

３年生は、体育の時間にはバドミントンをやっています。経験者もいて、なかなかの高いレベルで練習を行っていました。左の写真のシャトルをとらえる目がいいでしょ？

今日の It's wonderful！「面談は驚きの連続！」 令和 4 年9月14日（水）

１対１の面談が進んでいますが、個別に話を聞くと、こうも見た目と違うのか！という驚きの連続です。おとなしそうな生徒がユーモアにあふれていたり、将来のことを考えているのかな？という生徒がきちんとした考えを持っていたり、何でもしっかり冷静にこなすと思っていた生徒が意外におっちょこちょいだったり・・・（他にもあるのですが、ここではナイショです）。話してみないと分からないですね。

全体的に言えるのは、みんな自分のことをよく考えているということです。そして「賢い」ですね。話に筋が通っていて、スッと理解できます。面談は３年生の後半に入ります。楽しみです！

今日の It's wonderful！「聞き上手になるために」 令和 4 年9月16日（金）

１年生の今日の国語は「聞き上手になろう」というテーマでした。「これって大人になっても大事だよなあ～」と、年齢が上に行ったり、肩書きがついたりするほどに、つくづくと思います。生徒の席に座って勉強したいなあと思った国語の時間でした。

今日のIt's wonderful！「パリへ行こう！」 令和４年9月16日（金）

３年生の英語では、ソフィア先生が手本として「オリンピックのボランティア」について説明をしていました。次のオリンピックはパリ！　東京のチケットは外れたので、パリ、行きたいなあ～と思いました。（昔、父が『フランス語は、池に竹ざおを突っ込んだような発音だった』と言っていたのを思い出しました。）

今日のIt's wonderful！「吹奏楽部演奏会」 令和４年9月17日（土）

先週の土曜日（台風接近で少しばかりドキドキしながら）、本校吹奏楽部が「島原半島吹奏楽合同演奏会」に出演しました。全部で２２校（団体）が参加する大きなコンクールでした。保護者の方々をはじめ、いろんな人たちの御協力と応援があって実現している演奏会です。生徒たちもそのことを自覚し、感謝の気持ちをもって演奏しました。ほんとうにありがとうございました。

今日のIt's wonderful！「サプライズの連続！」 令和４年9月20日（月）

　校長との面談が進行中ですが、一人一人がほんとうにサプライズ（驚き）の連続です！　「スピーチ」の３分間を軽く越えて５・６分間身振り手振りで熱弁する生徒がいると思えば、ＩＴの専門用語を交えながら理路整然と、そしてなおかつ自分を客観的にとらえて堅実な道を１２分間（！）話し続ける生徒もいました。ほんとうにみんな、いい方向で予想を裏切ってくれています。（ビデオに撮ってご家族に見せたいくらい！）

　３年生は終盤に入りました。そのあとは２年生です。心から楽しみでワクワクしています。

今日のIt's wonderful！「つけ麺？」 令和４年9月22日（木）

　今日の給食は、野菜ラーメンだったのですが、麺とスープが別々に用意されて、「付け麺風」でした。なにか知らねど、ちょっと感動したのでホームページに載せました。野菜たっぷりの私が大好きなラーメンでした！生徒たちもおいしく食べたかな？

今日の It's wonderful！「授業は未来のために！」 令和４年9月22日（木）

　１年生の国語では「聞き上手になろう」という学習の実践編が行われました。実際にみんなの前に出て（左の写真のとおり）、質問をしたり答えたりしました。なかなか緊張してカチコチの問答でしたが、聞く力は大切ですので、がんばっていこうね！

３年生の英語では、テスト形式にプリントの空欄に埋め込みながら学習を深めていました。英語の勉強は苦手という生徒もけっこういるのですが、これからの社会では必要な場面が多く出てくるので、しっかり乗り越えていこうね！

教科書というのは本当によく考えて作られているなあと思うことがよくあるのですが、今日の２年生の技術科の授業では、まさに未来の農業に対する「願い」が込められていると感じました。

今日の学習内容は「これからの生物育成の技術」という難しいものでした。言葉を変えると「新しい農業」とか「新種の開発」といったところでしょうか。授業の終盤では、ＡＩ（人工知能）やＩｏＴ（すべての物にセンサーやＰＣを埋め込んでデータをやり取りする技術）の話も出ていました。（聞きなれない語句も出てきて生徒たちは苦戦していたようでした・・・。）

左の写真は、今日の学習内容に関連して、ドローンを飛ばしている様子です。これもまた、これからの農業を変えていくと期待されている技術です。（女子もチャレンジしていましたが、リケジョ（理系女子）も期待されています！）

こうしてみると、中学校での学びは「未来」にダイレクトに響くものばかりです。しっかり学んでいこうね！

今日の It's wonderful！「バレーボール」 令和４年9月26日（月）

連休中に行われたバレーボールとソフトテニスの応援に行ってきました。

バレーボール部は、「秋の陣」と名付けられた県内から広く参加した大会に出場しました。

左の写真は、１試合目は勝って、２試合目の国見中（昨年度は九州レベルの強豪校）との試合の様子です。

口之津中は加津佐中との合同チームで出場しました。人数が足りないがゆえの対応ですが、他校と組むことで学べることもあって、いい雰囲気でチームが組めていました。

この試合は惜しくも負けてしまいましたが、試合を重ねるごとに手ごたえを感じる（監督の桑原先生のお話）ほどに成果があったゲーム内容でした。何よりも一生懸命でしたので、このままバレーボールを心から楽しんで欲しいなと思いました。

左は、攻撃を決めてみんなでハイタッチをして喜んでいる様子です。こんな感じでみんなで盛り上げるところがバレーボールにはあって好きです。

ソフトテニス部は新人戦が行われました。１日目は個人戦で２日目に団体戦が行われました。「まずは１勝！」をめざして、気合いをいれて臨みました。

一方、１年生にとっては本格的な大会出場となり、緊張が先に立っている様子でした。審判もしなければいけないので、いろんなプレッシャーがありましたが、いい経験になったと思います。

左はサーブのためにボールを投げ上げたときの様子です。いい顔をしていると思いませんか。こんないいシーン（表情）に出会うことが、試合を見に行く理由の一つです。

２年生の２人（松尾君と本村君）は、「とにかく１勝したい！」という気持ちが前面に出ていました。ピンチがあっても左の写真のようにアドバイスをし合い、励まし合いながらゲームを立て直していきました。（歳のせいか、こんなシーンに目が潤みます）

そして！勝利！　左の写真は、試合終了の挨拶を終えたあと、一目散にベンチの監督の所へダッシュする２人の様子です。ほんとうに嬉しそうでした！　おめでとう！

今日の It's wonderful！「今日の授業の様子」 令和４年９月30日（金）

今日の１年生の体育はバドミントンでした。このスポーツの「起源」には諸説あって、日本の羽子板もそれらの流れの中で生まれたものだそうです。このように世界中で楽しまれているバドミントンです・・・が、上手と下手の技術の差は歴然としていて、昔、若い頃に「元国体選手」というおばあちゃんと対戦して、コテンパンに負けた経験を思い出しました。そんなスポーツを「楽しく」やるためには、思いやりが必要で、そんなことも学びながら授業は進んでいきました。

２年生の数学は、グラフから数式を導き出すという、苦手な生徒にとっては大変な学習に入っていました。一方、得意な生徒もいますので、左の写真のように「教え合い」をしながら全体のレベルアップが図られていました。いい雰囲気で進んでいました。これからも、みんなで助け合って行こうね！

３年生は、いよいよ来週、英語での「記者会見」だそうです。そのための質問の受け答え（業界用語でいうところの「Ｑ＆Ａ」です。）の準備をしていました。質問するのは片山先生とソフィア先生、そして私も「どんどんしていい」ということだったので、覚悟（？）してね！

今日の It's wonderful！「コミュニケーションの心配り」 令和４年9月27日（火）

今週の２・３年生の道徳の授業は、担任の先生に代わって私（校長）が行いました。題材は「あるバスケ部の５人の心のすれ違い」から始まる物語を読み進めながら、メッセージアプリの使い方を考えようというものでした。スマホの中でよくありがちな「あの子、ムカつくよね～」が出てくる話なのですが、生徒たちが「そりゃダメやろ～」とか「そがんことしたらいかんよ～」というつぶやきがあって、この子たちは素直でいい子たちだなあと感心しました。これからもその心を大事に育ててね！

今日の It's wonderful！「コミュニケーションの心配り」 令和４年9月22日（木）

さる２２日に、育友会主催で文化講演会を開催してくださいました。内容は「体と食の土台作り」で、長崎スポーツ栄養研究会会長の外山信子先生がお話しをされました。　中学生は最後の成長期であり、それがだんだん収まる時期でもあります。何を食べるか、どれくらい食べるか、いつ食べるか（経済用語で言うところの「入るを量りて出ずるを制す」です。）が重要ですので、しっかりとした食事をして欲しいと願っています。

左は、生徒代表で鬼山君（３年生）がお礼のことばを述べているところです。　外山先生、ありがとうございました。

実はこのコラムを書いているのは、１１月１日です。
何となく忙しかった、そして暑かった９月・１０月でした。
そんな中でも生徒たちの時間は過ぎ、３年生は卒業へ近づいていく。
４３年前、中学校の卒業式を終えて、校門を出たときのことをよく覚えています。
振り返って見上げた校舎を眺めながら、心に次の想いが湧きました。

　なーんか、何もやりきってないなあ・・・。

その日から私のモットーは「悔いを残さず一生懸命」になりました。
中学校の教員になってからは「生徒に悔いを残させず、一生懸命」でした。

今、目の前に、私にとって最後の学校の３年生がいます。
彼らが、今度来る３月１４日の卒業式の日に、「やりきってないなあ・・・」と
ならないよう、残りの４ヶ月半、一生懸命にサポートしていきたいと思います。
この想い、届くかなあ・・・。

校長　大嶋博之